

# 山形の声を国会へ

この豊かな山形県を守り、発展につながるよう、  
 全县をかけ巡り、お話を伺っています。



## FUNAYAMA YASUE REPORT

舟山やすえ活動フォト in 山形

活動の一部ですがご紹介します。



**酒田市**  
 黒森歌舞伎はポーランドへ！



**金山町**  
 バイオマス発電施設視察



**鶴岡市**  
 七五三掛地区地滑り現況聴取



**鶴岡田川地区**  
 働く者の環境改善を訴え街宣活動



**朝日町**  
 国政報告座談会



**寒河江市**  
 西村山地区勝手連地域塾



**飯豊町**  
 国政報告会



**天童大江線**  
 蔵増南廻りバイパス開通式



**小国町・白い森**  
 ウィンターフェスティバル



**長井市**  
 雛回廊のひな巡り



**最上町**  
 農業委員会研修会



**舟形町**  
 「縄文の女神」は国宝！



**山形市**  
 税理士無料相談視察



**米沢市**  
 果樹園で座談会



**新庄まつり**  
 ユネスコ無形文化遺産登録！



**尾花沢市**  
 市長選挙事務所開き



**村山市**  
 浅草・浅草寺に奉納予定の大わらじ



**山形市**  
 鈴川後援会を発足



**米沢平野土地改良区**  
 水窪ダム視察

参議院議員(山形県選挙区)

FUNAYAMA YASUE REPORT

# 舟山やすえレポート

2018  
夏号

Vol.  
15

発行元：舟山やすえ事務所 〒990-0039 山形県山形市香澄町3-2-1 山交ビル8階 TEL.023-627-2780 FAX.023-674-0278



## 第196回通常国会を終えて

1月22日に召集された第196回通常国会が、32日間の延長を含む182日間の会期を終え、7月22日に閉会しました。

私が無所属議員として参加していた参議院会派が、5月の新党結成に伴い、「国民民主党・新緑風会」として再出発。私は新会派の国会対策委員長を拝命し、終盤国会での重要法案を巡る対応について、裏方として、与野党協議の役割を担うことになりました。

与党が会期延長を強行した理由は、国民の反対が根強く、筋違いの二つの法案—働き方改革関連法案、カジノを含むIR実施法案—をどうしても通したかった、これだけです。

働き方改革法案では、根拠となるデータの誤りが多数発覚、必要性を裏付けるヒアリングも後付けだった事実が明らかになるなど、長時間労働拡大の懸念が広がるばかり。このことから断固反対しました。

IR法案については、その中心はカジノであり、刑法で禁じられている「賭博」であることや、ギャンブル依存症の拡大、治安悪化の問題、事業者が貸し金業務までできる点など、地域経済のためではなく、事業者のための仕組みに過ぎないことなどから、こちらも最後まで反対を貫きました。

どちらの法案も、与党が圧倒的多数の議席を占め、野党が東になっても修正や廃案に追い込むことが難しい中、私たちができる最大の歯止めの手段は「附帯決議」を付けること。

働き方改革法では47項目、カジノ法では31項目もの「附帯決議」を政府・与党に飲ませ、乱暴な解釈・運用ができないよう、縛りをかけることができました。

「対決より解決」の政治。決して与党への妥協ではなく、一つでも多くの「実」をとることが大事です。

今後とも、単なるパフォーマンスではない、まじめな政治を目指して、参議院野党第一会派の国対委員長として、引き続き、精一杯取り組んで参ります。

参議院議員 舟山やすえ

参議院議員(山形県選挙区)

## 舟山やすえ事務所

舟山やすえ全県後援会[会報誌]

[山形事務所]  
 〒990-0039 山形県山形市香澄町3-2-1 山交ビル8階  
 TEL.023-627-2780 FAX.023-674-0278

[国会事務所]  
 〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館810号室  
 TEL.03-6550-0810 FAX.03-6551-0810



<https://www.y-funayama.jp>



日本のため、山形のために、舟山やすえは全力で取り組みます。

FUNAYAMA YASUE REPORT

農林水産大臣に声を届ける



3月5日 豪雪被害対策を 齋藤農林水産大臣に要請



5月29日 水産政策に関して 齋藤農林水産大臣に提言

農林水産政策懇話会 設立

計21回の勉強会を開催 (2018年7月現在)

- TPP
- 米政策
- 林業
- 畜産
- 水産政策

- 呼び掛け人として、野党議員有志の勉強会を昨年11月に設立
- 農林水産関係の提出法案や重要課題を中心に議論
- 国会審議で問題点を明らかにするとともに、政府に必要な対応を求めています。



農林水産業を守る!

2016年9月~ 予算委員会理事 国会対策委員長代理

昨年11月13日 政経セミナー 開催



大勢のご参加ありがとうございました!

野党の仲間

法案提出

種子法復活法案

- 廃止前の法律の内容をそのまま復活  
米、麦、大豆を対象に、都道府県による種子生産ほ場の指定、生産物審査、原種及び原原種の生産、優良品種の指定等
- 都道府県の知見の外国企業への流出を招きかねない農業競争力強化法の規定を削除

背景

- 都道府県の意見を聞かずに、官邸主導の規制改革推進会議などの提言のみで、種子法廃止が決定
- 農業者、消費者から、懸念の声が殺到。廃止の影響を懸念する意見書採択の動きが、全国の地方議会へも拡大

戸別所得補償法案

- 農業者戸別所得補償制度の復活

交付対象 対象作物の生産数量目標に従って販売目的で農業を営む全ての農業者・集落営農

目的 食料自給率の向上 + 多面的機能の維持

背景

- 安倍政権下で、米の交付金は2014年産米からは半額、2018年産米からは全額がカットされてしまった。
- 一方で、EUでは共通農業政策(CAP)で、農業の多面的機能を評価、支援する仕組みを導入。農家所得に占める直接支払いの割合は、多い国で9割以上、平均でも7割と高水準

2017年9月~ 農林水産委員会 野党筆頭理事

3月23日 農林水産委員会 政府予算案委嘱審査の実情、飼料用米の取引実態など

昨年12月12日 農林水産委員会 畜産振興に関する決議を取りまとめ、提案



4月5日 農林水産委員会 都市農地賃借円滑化法案・審議 : 都市農業保全の諸課題

4月19日 農林水産委員会 規制改革推進会議が主導した法改正案(全面コンクリート張りの栽培施設を農地扱い)に反対

3月26日 予算委員会 NHKテレビ入り

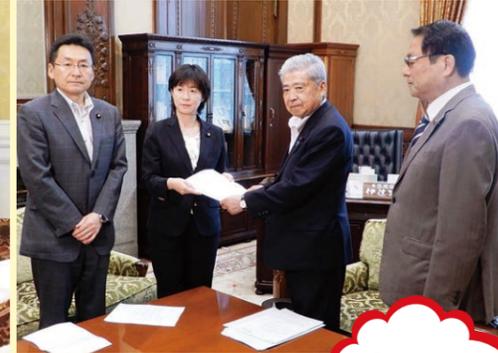


米国が抜けた TPP11の推進は疑問

牛肉セーフガードの発動基準数量や、7万トンの乳製品 TPP枠を、米国離脱後もそのまま維持するのは不合理

安倍総理は、森友決裁文書改ざん問題の結果責任、連帯責任を果たすべき。

参議院正副議長へ申し入れ



裏方として 徹底審議の 舞台作りを

定例記者会見(週2回)



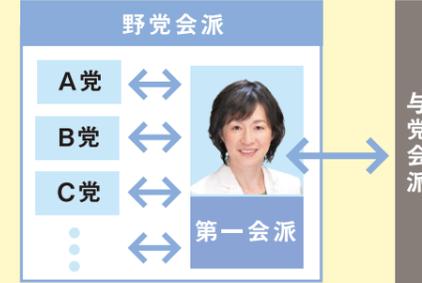
参議院 野党第一会派 国民民主党・新緑風会

国会対策委員長 就任

野党側の意見を集約して与党と協議

国会対策委員長の主な役割

- 野党各会派との本会議・委員会の日程協議
- 会派内の意見集約、方針決定
- 議員総会、国会役員会などで、状況報告、方針伝達
- 定例記者会見で会派の考え、方針を対外的に発信



2018年5月~ 国会対策委員長

地方の声を!

5月13日 つばさの会 発足



北川正恭先生、基調講演 「地方の使命とそれを担う覚悟」

- 地方の声を受け止め、発信する受け皿、「これからの地方の使命を考えるフォーラム(通称つばさの会)」発足
- 地方議員約70人を含む総勢180人が設立総会に結集

6月14日 内閣委員会 TPP関連法案について質問



政府のTPP影響試算は過小評価。我が国の農業を本当に守れるのか。

国内対策の拡充と予算確保が不可欠

食の安全を守るために、輸入食品の検査体制の強化を



4月10日 国会議事堂前庭で、山形の県木「さくらんぼ」の授粉作業をお手伝い



米袋製バッグ。国会で資料を持ち歩くのに愛用。山形のPRにも



7月15日 与野党幹部と生放送で徹底討論



ドイツのガイヤー欧州議会議員。日EU-EPAや農業政策の意見交換

再生可能エネルギー・省エネ技術促進議員連盟



事務局長として活動中

昨年12月5日 小水力発電の普及に向けて...農林水産委員会に質問  
昨年12月8日 送電線の空き容量問題...有識者ヒアリング



6月27日 洋上風力発電の推進...関係省庁・関係団体ヒアリング